

■愛知県 150 年の歩みから(超抜粋)

愛知県は 11 月 27 日に県政 150 周年を迎えました。超抜粋ですが県政(市政)の歴史と下枠は鈴木が平成 22 年の 11 月定例県議会一般質問で「愛知県民の日」を取上げた時の本文の一部です。

1872 明治 5 名古屋県を愛知県と改称、額田県と合併し

現在の愛知県が誕生 人口 1,210,368 人

1879 明治 12 最初の愛知県議会議員選挙(定数 50 人口約 130 万人)

1889 明治 22 大日本帝国憲法発布 名古屋に初めて電灯が灯る
東海道線全通(新橋～神戸間 M37 下津村他の尽力で稲沢駅誕生)

1890 明治 23 第 1 回総選挙(直接国税 15 円、満 25 歳以上男子)

1923 大正 12 名古屋で第 1 回メーデー 関東大震災発生

1925 大正 14 普通選挙法公布(25 歳以上男子)

1938 昭和 13 県庁(現本庁舎)完成

1941 昭和 16 アジア太平洋戦争勃発

1944 昭和 19 東南海地震発生

1945 昭和 20 終戦 選挙法改正(婦人参政権)

1946 昭和 21 日本国憲法公布 ●青柳氏最初の公選知事(S22)

1950 昭和 25 愛知県章制定 ●桑原知事誕生(S26)

1954 昭和 29 名古屋テレビ塔完成 ●桑原知事誕生(S26)

1957 昭和 32 名古屋駅前地下街誕生 名古屋市営地下鉄開通(名古屋～栄町(現栄)間)

1958 昭和 33 大相撲名古屋場所初開催

1959 昭和 34 伊勢湾台風(県内死者約 3,200 人) 名古屋城再建

1964 昭和 39 愛知県庁西庁舎完成 ●仲谷知事誕生(S50)

東海道新幹線開業(東京～新大阪間)

1972 昭和 47 札幌で冬季オリンピック開催 沖縄返還

県政 100 年記念式典 日中国交回復

1975 昭和 50 愛知県会議事堂竣工 ●鈴木知事誕生(S58)

1989 昭和 64～平成元 天安門事件 消費税導入(3%)

1992 平成 4 名古屋港水族館開館

愛知芸術文化センター開館

1994 平成 6 第 49 回国民体育大会(わかしゃち国体)開催

1995 平成 7 阪神・淡路大震災発生 地下鉄サリン事件

2000 平成 12 東海豪雨 ●神田知事誕生(H11)

2001 平成 13 9.11 同時多発テロ

2005 平成 17 愛知万博(愛・地球博)開催

中部国際空港(セントレア)開港 リニモ開業

県営名古屋空港開港(設置管理を県へ移管)

生物多様性条約第 10 回締約国会議開催

あいちトリエンナーレ初開催

2011 平成 23 東日本大震災発生 ●大村秀章知事誕生(H23)

2014 平成 26 県庁本庁舎・名古屋市役所本庁舎重文指定

2016 平成 28 G7 伊勢志摩サミット 選挙権 18 歳以上に引下げ

2018 平成 30 成年年齢を 18 歳に引き下げる民法の改正

2019 平成 31～令和元 皇太子徳仁親王ご即位

第 70 回全国植樹祭開催

愛知県国際展示場開業

ラグビーワールドカップ 2019 日本大会開催

あいち技能五輪・アビリンピック 2019 開催

新型コロナウイルス流行

2020 令和 2 東京 2020 オリ・パラ開催

2021 令和 3 ジブリパーク OPEN!

2022 令和 4 県政 150 周年

…本県では、愛知県民の日は制定されてお

りません。歴史的経緯からいえば明治 4 年

7 月の廃藩置県により…尾張は、名古屋、犬山の 2 県、三河

は、重原、半原、豊橋、岡崎、西大平、刈谷、西端、西尾、拳

母、田原の 10 県…11 月には、三河の諸県が廃止され、額田

県が設置され、犬山県は名古屋県に合併…翌明治 5 年 4 月には、名古屋県が愛知県と改称され、11 月 27 日に愛知県に額

田県が合併となり、現在の愛知県の県域が形づくられたと…

M 4 中島郡会所が稲葉村に

T13 国府宮駅開業～新一宮

S 0 稲沢警察署誕生(一宮から独立)

S33 稲沢市制施行

●初代市長加藤氏誕生

S38 ●久保田市長誕生

S42 ●新谷市長誕生

S45 市役所新庁舎完成

稲沢操車場新跨線橋完成

S46 祖父江町役場新庁舎完成

S50 ●住田市長誕生

S52 平和町役場新庁舎完成

S53 勤労福祉会館総合体育館開館

S55 国府宮駅前地下道開通

S58 荻須記念美術館開館

S61 県植木センター開設



H 3 ●加藤市長誕生

H 6 ●服部市長誕生

H 8 祖父江町町制 100 周年

H12 稲沢駅東西自由通路完成

県下水道科学館竣工

H15 新消防庁舎移転開設

H16 平和町町制施行 50 周年

H17 新稲沢市誕生(1市2町合併)

H18 ●大野市長誕生

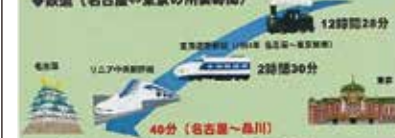
H24 稲沢夢逢橋完成

尾張国分寺跡国史跡指定

H26 新稲沢市民病院開院

いなざわ特別支援学校開校

H28 ●加藤錠司郎市長誕生



R 3 祖父江ぎんなんパーク開園

東海北陸道一宮稲沢北 IC 開通



(絵はがき) 正面より見たる愛知県庁



近鉄佐古木駅付近(現弥富市)の浸水の様子



再建中の天守閣(ハザマ提供)



空港島全景 提供:中部国際空港(株)



天皇皇后両陛下による「お手植え」「お手まき」



鈴木純知事

愛知県議会報告 J-PRESS

新政あいichi 県議団

責任者:鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

愛知県議会報告は新政あいichi県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

明治5年11月27日 1872年 愛知県誕生

12 月 20 日に閉会した 12 月定例県議会では、人事委員会勧告に基づく一般職・特別職の給与改訂費等 44.57 億円(議員は期末手当 0.025 月分引上げ)を含めた一般会計 100.46 億円、特別会計 0.34 億円、企業会計 1.46 億円を可決、財源は国庫支出金 34.81 億円、県債 3.09 億円や一般財源の繰越金 62.49 億円などです。

コロナ関連では自宅療養者配食サービスや PCR 検査などの感染防止のため引き続き医療体制の確保に 32.27 億円、年末年始(12/29～1/3)に臨時に発熱患者等の診療・検査を行う医療機関・薬局支援に 1.61 億円、繊維事業者への燃油価格高騰対策支援に 10.57 億円などでコロナ関連の 45 億円の補正(今年度合計は 3,228 億円、累計 1 兆 4,279 億円)に加え、来春の県議選の準備に 5.18 億円も可決しました。(国の第 2 次補正分含まず 12 月 10 日現在)



アンコールに於てとなりのトロを演奏 大村知事の式辞

●あいち県民の日の条例制定

県政 150 周年を記念して、鈴木も平成 22 年 11 月定例県議会一般質問した県民の日が制定されました。来年から 11 月 21 日から 27 日までを「あいちウィーク」とし啓発事業等に取り組みます。

●県政 150 周年記念事業

愛知県の将来を牽引する象徴的なプロジェクトとしてジブリパーク、国際芸術祭「あいち 2022」、STATION Ai、愛知県新体育館、愛知県基幹の広域防災拠点、愛知県畜産総合センター種鶏場の 6 事業を選定。

●議会キッスページ誕生! 県議会 HP をご覧ください

条例関係はあいち県民の日の条例制定

やヤードにおける盗難自動車の解体防止に関する条例の一部改正などです。

来年は 2 月 3 日はだか祭の翌々日が知事選、4 月に県議選、9 月に市議選と選挙の 1 年となりますが宜しくお願い申し上げます。よいお年をお迎えください。



星野櫛スタジオジブリ会長兼社長 大村知事 須崎県議会議長 in ジブリの大倉庫

愛知県政 150 周年記念式典

令和四年十一月二十七日に愛知県誕生 150 周年記念式典が挙行され、第一部では大村知事の式辞や連合愛知、県医師会、県農協中央会、県私学協会、生活衛生同業組合県興行協会、県消防協会などの代表者に感謝状贈呈、絵画コンクール表彰稲沢から稲沢東小四年平尾さん、千代田小四年大宮君が優秀賞に行われ、第二部では記念講演、名古屋フィルハーモニー交響楽団の 1872 年にちなんだ素晴らしい記念演奏が行われました。百五十周年の歴史を思い、先人に感謝し、未来へつづきつづきつづきへ一生懸命働きます。



愛知県議会議員
(稲沢市選出)

SUZUKI

すずき



写真右上は大村知事とスタジオジブリ星野氏を囲んで各国領事館の方もお招きしてのジブリパーク歓迎セレモニー記念写真です。

■警察委員会県内調査

理事を拝命している警察委員会の県内調査で愛知県警察本部名古屋北分庁舎を訪れ、122名・警ら用無線自動車20台で犯罪検挙・初動対応・交通死亡事故抑止などに取り組む自動車警ら隊、県民と警察を結ぶ音の架け橋として隊長以下40名で活動する警察音楽隊、高齢運転者の事故情勢と5月に施行されたサポートカー限定免許などについて調査しました。「安心」して暮らせる「安全」な愛知の確立を基本目標に、暴力団の壊滅、交通死亡事故の抑止、県民生活を脅かす犯罪への対処を最重要課題として取り組んでいます。

■愛知県競馬組合議会県外調査

議長を拝命している競馬組合議会では北海道を訪問、駅に直結する都市型の新しい場外馬券場 Aiba 札幌駅前はエッグ型の一人用専用席やカフェバーなども併設して新たなファン層の獲得も目指していました。ディープインパクトなど名馬の故郷であるノーザンホースパークでは広い敷地を利用した家族連れも訪れる公園や資料館、競走馬の飼育などを、全日程をナイターで開催する門別競馬場では屋内調教用坂路や経営や運営体制などについて調査しました。



映画のモデルとなった警察音楽隊 重装備を体験



競走馬とのふれ合い エッグ型の一人用専用席

●愛知県表彰及び愛知県教育表彰

稲沢市からは愛知県公立高等学校長会副会長も務められた小田博一様が教育文化功労者として、教育表彰では稲沢市教育長も務められた恒川武久先生並びに田中潤子先生が学校教育功労者として、中西千鶴子さんが社会教育功労者として表彰されました。



●そぶエイチョウ黄葉まつり

三年ぶりにそぶエイチョウ黄葉まつりが祖父江ぎんなんパークおよび祐専寺周辺で開催され大村知事をお招きしてのオープニングセレモニーではご来賓に愛知県商工会連合会の新美会長にもご臨席頂き、山崎地蔵寺太鼓や餅投げなど盛大に開催されました。



●尾張地区消防大会

4年に一度の尾張地区消防大会が稲沢市で初開催され大村知事の激励や愛知文教女子短期大学の表彰等の後稲沢消防団ガーベラーズの活動報告、稲沢どまつりダンスチーム SPICE! の演舞、小沢消防団長の大会宣言、出口議長の万歳三唱等が行われました。



●新政あいち大村知事推薦

新政あいち役員会で来春2月5日執行の愛知県知事選挙に現職で4期目を目指す大村秀章知事の推薦を決定し、先に推薦決定した連合愛知と共同で大村知事をお招きして推薦状をお渡ししました。写真左から新政あいち中村幹事長、知事、塚本代表、総務会長鈴木



●連合愛知交通安全街頭宣伝行動

県交通安全推進協議会の協力要請を受け連合愛知尾張南地協で稲沢警察署にご協力を頂きアビタ稲沢店で交通安全活動を実施、3年連続交通事故死者数全国ワースト1位を回避しましたが11月末の死者数124人は去年同期比18人増、全国2番目の人数です。



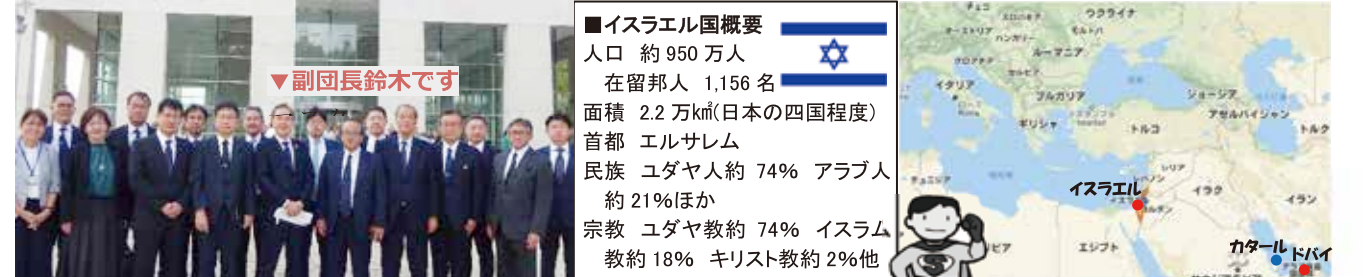
●全国都道府県議長会表彰

地方自治功労(県議在職15年)で全国都道府県議長会から表彰があり須崎議長(左)より伝達頂きました。鈴木は市議会議員2期(7年)、県議会議員は現在4期目を務めさせて頂いており政治に携わってから24年目になります。写真は議長室で佐藤副議長も一緒に



■愛知県議会イスラエル国訪問概要報告 2022.10.31~11.5

大村知事からの要請を受け5月に知事が訪問したイスラエルに県議会議員15名(新政あいち5、自民8、公明1他)、5泊6日(機中2泊)で派遣され、鈴木も副団長として参加しました。直行便がないため成田国際空港―ドバイ経由でイスラエル入国、帰途は同じくドバイ経由で関西国際空港にランディング。訪問した都市は商都テルアビブ(及び近郊のハイザリア)と首都エルサレムです。概略は以下の通り。



■エルサレム市内視察

ユダヤ教、キリスト教、イスラム教にとって聖地と云われるエルサレムではユダヤ人にとって最も大切な祈りの場である西の壁(嘆きの壁)に手を触れ、キリストが十字架を背負って歩いた道などを見学して、それぞれの宗教や国民性を深く知ることができました。特に、救いの神であるイエスをユダヤ教徒が処刑させたことがユダヤ迫害の根底にあるという解説に衝撃を受け、権力者や宗教による迫害・破壊の歴史を再認識しました。また、20世紀最大の発見と云われる死海写本を蔵するイスラエル博物館も視察しました。

■ヤド・ヴァシェム訪問とサバイバーとの面談

ナチス・ドイツによるユダヤ人大虐殺(ホロコースト)の犠牲者たちを追悼するイスラエル国立記念館、ヤド・ヴァシェムでは、600万人とも言われる犠牲者の一人一人が想起され心が震えました。94歳のサバイバーであるパール・ショー氏からは、幾多の生命の危険を乗り越えて杉原千畝領事代理から発行の日本通過ビザでNZLへの経緯と杉原氏と日本への感謝を伺いました。

■スタートアップ関係団体・企業訪問

日本―イスラエル間の企業進出を支援しているJakore(ジャコーレ)のヨニー氏からはスタートアップ成功への5つの鍵として、アイディア、ビジネスモデル、チーム、ファンド、タイミングの話や、Thinking Outside of The Box: 常識にとらわれない、失敗を恐れない、上下関係が少ないなど企業文化(国民性)をお話し頂き、雑談の中で日本では会社は我が子と同じという話をしたところ、スタートアップ企業もM&Aなどで資金調達した次の段階で自社を育てるという新たなフェーズになってきているのではという話がありIPO(新規株式公開)も含めEXITが目的のような中、少し安心しました。また、覚書を締結した寄付運営のStart-Up Nation Central、水素1kg=1\$を目指すH2PRO社、Everybody Wants To Flyを掲げるAirev社も訪問しました。

■在イスラエル日本大使館訪問

水嶋特命全権大使との面談では鈴木氏の質問に対し杉原氏だけをとり上げるのではなくユダヤ難民の支援にあたったソ連出国に尽力した外交官や日本滞在などの総合的な取組、敦賀、神戸、横浜など千畝ルートなども検討してはとお言葉を頂きました。また、来春の直行便で日本からビジネス・観光に多くの方に訪問して頂けるように魅力をPRして頂きたいとのことでした。



西の壁 (街はみんなNOマスクでした)



杉原千畝氏の記念樹 パール・ショー氏と



独立独歩の中小企業のモノづくり最新機をバックに



大使を囲んで意見交換